愛媛県感染症情報

平成28年10月28日(H28.No20) 愛媛県感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課 愛媛県公衛生環境研究所

http://www.pref.ehime.jp/

<u>пф//www.prer.er.шпе.</u>

発生動向の概況

RS **ウイルス感染症**の定点当たり報告数は、第 41 週 2.8 人から第 42 週 2.6 人とやや減少しましたが、東予地区及び中予地区では依然として患者数が多い状態です。この疾患は、2 歳以下の乳幼児を中心に流行し、発熱や鼻汁、咳などが主な症状ですが、時に肺炎などを起こすことがあります。感染予防のため、咳などの症状がある人はマスクを着用するとともに、外出後や食事の前には、液体せっけんを使った手洗いを励行しましょう。

手足口病の定点当たり報告数は、第 41 週 1.8 人から第 42 週 3.2 人と増加し、中予地区で多発しています。この疾患は、患者の鼻やのどの分泌物のほか、便、水疱内容物を介して感染が広がりますので、手洗いを励行するとともに、タオルやコップの共用は避けましょう。

後天性免疫不全症候群の届出が2例(第39週1例、第41週1例)と梅毒の届出が1例ありました。これらの疾患は性行為での感染がほとんどですので、感染予防に対する正しい知識を持ち、早期に検査を受けることが大切です。不安のある方は、各保健所で実施している無料・匿名検査をご利用ください。

日本紅斑熱の届出が2例(第40週1例、第42週1例、ともに松山市保健所管内在住)ありました。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 8例

四類感染症 : 日本紅斑熱 1例(60歳代女性)

五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1例(患者(AIDS) 30歳代男性、推定感染経路:同性間性的接触、

推定感染地域:国内、2016年県内8例目)

梅毒 1例(30歳代男性)

*その他、第39週分として後天性免疫不全症候群 [五類感染症] 1 例 (患者 (AIDS) 20 歳代男性、推定感染経路:同性間性的接触、推定感染地域: 国内、2016 年県内7例目) 第40週分として日本紅斑熱 [四類感染症] 1 例 (60歳代男性) 破傷風 [五類感染症] 1 例 (30歳代男性) の届出がありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
RS ウイルス感染症	2.6	やや減少。東予地区、中予地区で多い。
手 足 口 病	3.2	増加。中予地区で多発。
流行性耳下腺炎	1.1	増加。西条保健所、宇和島保健所でやや多い。
流行性角結膜炎	→ 3.5	横ばい。八幡浜保健所で多発。

解析評価委員のコメントから

RSウイルス感染症: [東予]流行ってきています。

[中予]増加しています。保育所などで拡大しています。乳児では入院例も増えています。

[南予] 当院ではこの2週間で7名入院しました。

手 足 口 病: [東予]一部で少しみられます。

[中予]増加しています。広い範囲に皮疹がみられる例が多いようです。

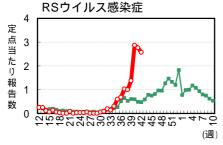
[南予]宇和島ではみておりません。

流行性耳下腺炎: [東予]旧周桑、旧東予の方の西条市でよくみられています。

[中予]散発的です。

「南予] 宇和島で多発しています。当院でも先週あたりから増えてきた感じがします。

過去 30 週の動向 (--- : 過去 30 週の動向、 -- : 過去 10 年の平均)







病原体検出情報

第40週に今治で採取された手足口病患者検体からパレコウイルス1型が1例検出されました。

第 40 週に松山市で採取されたヘルパンギーナ患者検体からコクサッキーウイルス A2 型が 1 例検出されました。

第38週に八幡浜で採取されたA群溶レン菌咽頭炎患者検体からA群溶レン菌が1例検出されました。T血清型別はTB3264 でした。

過去5週 検出病原体

(2016年9月19日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
38	9/19~9/25	八幡浜	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
40	40/2 40/0	今 治	手足口病	パレコ 1	咽頭ぬぐい液	1
40	10/3 ~ 10/9	松山市	ヘルパンギーナ	コクサッキーA2	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果 (2016年8月以降採取検体)

	検体採取月							스틱
検出	出病原体	5	6	7	8	9	10	合計
	コクサッキーA2			1			1	2
	コクサッキーA4	2	3	2				7
	コクサッキーA16				1			1
	コクサッキーB5		3					3
	パレコ1					1	1	2
	パレコ3					3		3
ウ	ライノ		1		2	1		4
イル	インフルAH3				1			1
ス	インフルB	6						6
	ムンプス				3			3
	ノロ		1		1	2		4
	アデノ				1	1		2
	アデノ1					1		1
	アデノ3	2	1	1	1			5
	アデノ37	1		1				2
	アデノ54	1		1				2
	単純ヘルペス1					1		1
	ウイルス 計	12	9	6	10	10	2	49
,_	下痢原性大腸菌	1	1		1			3
細菌	カンピロバクター	1			2			3
	A群溶レン菌	5	3	4	2	2		16
i	細菌 計	7	4	4	5	2		22

検出病原体	インフルエンザ	咽頭結 膜熱	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手 足 口 病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	上 気 道 炎	発疹症·不明発疹症	位
コクサッキーA2						1				1
コクサッキーA16					1					1
パレコ1				1	1					2
パレコ3				1					2	3
ライノ					1				2	3
インフルAH3	1									1
ムンプス							3			3
ノロ				3						3
アデノ				2						2
アデノ1								1		1
アデノ3		1								1
単純ヘルペス1						1				1
ウイルス 計	1	1		7	3	2	3	1	4	22
下痢原性大腸菌				1						1
カンピロバクター				2						2
A群溶レン菌			4							4
細菌 計			4	3						7

注)表中の検出数は10月25日集計分であり、その後の検出結果(第39、41、42週分含む)は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2016年 第 42 週 (2016.10.17~10.23)

			ルエン	ザ定点					小児	見科定	点					眼科	定点			基幹	定点				
患	者報告数	1) インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	〜インフルエンザ (人院)		
	四国中央				15	2	1	8		5	2			1		-	-				3			四国中	央
保	西 条	18	9		17	1	29	66	2	11	2	3		2	22		1							西	条
健	今 治	5	4		12	1	18	29	11	4		2		7	2		5							今	治
	松山市	1			41	2	12	81		55	1	8		6	4		3	•	•	-	-	,		松山	市
所	中 予				8		45	12	1	37		1		2			1							中	予
別	八幡浜				2		2	9	1	5	2	2					18				7			八幡	浜
	宇和島					1		12				1			14									宇 和	島
	愛媛県	24	13		95	7	107	217	15	117	7	17		18	42		28				10			愛 媛	県
週推	.~2133	4	4		102	3	79	216	17	66	12	19	3	32	27		28				2			1週前	
移	2週前	1	1		106	11	85	219	10	93	13	21	2	35	35		23				3			2週前	
-	3週前				51	8	85	222	13	61	14	23		26	34	1	23				7			3週前	ij
年齢別	6 7 8	1 2 1 1 1 3 3 3 1 2 6	1 2 1 1 1 1 1 2 3		12 20 34 18 8 2	2 1 1 1 1 1 1	1 14 8 14 19 10 9 6 7 12	2 15 29 31 29 15 23 9 10 12 9 24 2 7	1 2 2 2 3 3 1 1 1 2 1	9 39 32 13 9 8 3 1	1 1 2 2 1	5 10 1 1		1 1 8 2 2 2 2 2	9 6 6 4 4 3 1 1 7		1 1 2 4 1 3 4 11				1 4 5			0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	年齢別 (基幹定点疾患)
듔	点当たり	報告数		I	ı			· · · · · ·		ı						r		ır							
但	四国中央		-	-	5.0	.7	.3	2.7		1.7	.7	_		.3		-	-				3.0			四国中	央タ

		四国	中央		-	-	5.0	.7	.3	2.7		1.7	.7		.3		-	-				3.0			四国中央	
俘	₹	西	条	1.8	-	-	2.8	.2	4.8	11.0	.3	1.8	.3	.5	.3	3.7		1.0							西 条	
侵	₽	今	治	.6	-	-	2.4	.2	3.6	5.8	2.2	.8		.4	1.4	.4		5.0							今 治	
		松山	中	.1	-	-	3.7	.2	1.1	7.4		5.0	.1	.7	.5	.4		1.0	-	-	-	-	•	-	松山市	
A	ή	中	予		-	-	2.0		11.3	3.0	.3	9.3		.3	.5			1.0							中予	
另	IJ	八幅	1 浜		-	-	.5		.5	2.3	.3	1.3	.5	.5				18.0				7.0			八幡浜	:
		宇利	自島		-	-		.3		3.0				.3		3.5									宇和島	
	垄	愛媛	県	.4	-	-	2.6	.2	2.9	5.9	.4	3.2	.2	.5	.5	1.1		3.5				1.7			愛 媛 県	

- 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).
- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く. 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.
- 4) オウム病を除く. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
- 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意〈ださい).

(参考) 保健所別定点数

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
イ	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定	?		点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は10月26日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2016年 第 41 週 (2016.10.10~10.16)

			ルエン	ザ定点					小児	科定	点					眼科	定点			基幹	定点				
ij	含者報告数	インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	知菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	- インフルエンザ (入院)		
	四国中央				13		2	11		1	1			1	1	-	-				1			四国中	中央
仴					35		13	53	6	2	6	5	3	-	8						-			西	条
	A 14	4	4		10		6	27	7	3	1	5		15	11		3							今	治
侹	松山市				31	3	18	97	2	37	2	6		8	2		4	-	_	_	_	-	-	松山	
所	中多				6	J	38	11	-	21	_	3		5	_		Ċ							中	予
叧					3		2	10	2	2	2			3			21				1			八幡	
	宇和島				4		_	7	_	_	_			Ū	5						•			宇和	
H	愛媛県	4	4		102	3	79	216	17	66	12	19	3	32	27		28				2			愛媛	
退	1週前	1	1		106	11	85	219	10	93	13	21	2	35	35		23				3			1週	
推移					51	8	85	222	13	61	14	23		26	34	1	23				7			2週	
	3週前				37	11	83	169	9	28	4	23		14	23		12							3週	前
年 歯 分	6 7 8 9 10-14 15-19	2 1	2 1 1		14 20 39 12 10 4 2	1 1 1	4 10 10 7 9 6 6 8 5 14	2 13 35 26 24 22 15 20 5 7 11 22 4 10	1 1 1 3 1 5 1 2 1 1	1 6 25 12 12 6 1	2 1 1 1 2 3 1 1	7 10 1 1	2	4 7 6 4 3 5 1 1	4 1 4 4 7 3 2 2		1 1 1 1 1 2 1 1 10 10				1 1			0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 65-69 70-	年齢別(基幹定点疾患)
Ţ	と点当たり	報告数	 久														<u>_</u>								
Ĺ	四国中央		-	-	4.3		.7	3.7		.3	.3			.3	.3	-	-				1.0			四国口	中央
伢	西 条		-	-	5.8		2.2	8.8	1.0	.3		.8	.5		1.3									西	条

		四国	中央		-	-	4.3		.7	3.7		.3	.3			.3	.3	-	-				1.0			四国中	央
伢	Ŗ	西	条		-	-	5.8		2.2	8.8	1.0	.3	1.0	.8	.5		1.3									西	条
侹	₽	今	治	.5	-	-	2.0		1.2	5.4	1.4	.6	.2	1.0		3.0	2.2		3.0							今	治
		松山	中		-	-	2.8	.3	1.6	8.8	.2	3.4	.2	.5		.7	.2		1.3	-	-	-	-	•	-	松山	市
所	T	中	予		-	-	1.5		9.5	2.8		5.3		.8		1.3										中	予
叧	IJ	八帽	旨浜		-	-	.8		.5	2.5	.5	.5	.5			.8			21.0				1.0			八幡	浜
		宇和	島		-	-	1.0			1.8							1.3									宇 和	島
	爱	髮媛	県	.1	-	-	2.8	.1	2.1	5.8	.5	1.8	.3	.5	.1	.9	.7		3.5				.3			愛 媛	県

- 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).
- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く. 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く. 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上
- 4) オウム病を除く. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型·B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

(参考) 保健所別定点数

定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定	2		点	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定	?		点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は10月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 2016年 第41、42週 (2016.10.10~10.23)

		類型	二類		三類愿	蒸染症										四類感	染症								T									五類	感染	症									\neg
		疾病名	(2) 結核	(1) コレラ	(2) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7		(5)パラチフス	(1) E 型肝炎	(3) A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8) 回帰熱	(10) (1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) (SFTS)	5) 重症熱性	(21) (22 デング熱) (26日本紅斑熱	(27) 日本脳炎 日本脳炎) (35) ボッリヌス症	(36) マ ラ リ ア	(38) ライム 病	(42) (4(レジオネラ症	3) (パイプランス アラブラ (アラブラ) ((1)アメー バ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く) (2)ウイルス性肝炎	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感	(4)急性脳炎	(5) クリプトスポリジウム症	(6)クロイツフェルト・ヤコブ病	(7)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	8)後天性免疫不全症候群	(9) ジアルジア症	(10) 侵襲性インフルエンザ菌感染症			(13) 水痘 (入院例)	(14)先天性風しん症候群		16)播種性クリプトコックス症		(19)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	20) (20) (20) 	(21) 麻 し ん	(22)薬剤耐性アシネトバクター 感染症
	愛	愛媛県	8																t	1					T							1							1					\dashv	-
第		四国中央	1																						T																			\dashv	\neg
41	ľ	西条	1																						ı																			\exists	
42	保	今 治																																											
42 週報告数	保健所別	松山市	2																	1																									
告	別	中 予	1																													1							1						
数		八幡浜	1																																										
		宇和島	2																																										
·=	Ţ	42週	6																	1																								[
週 推 移	愛 媛	41週	2																1						4							1							1					_	
移	炫	40週	4																-	1				1	-	. 1															1			\dashv	
	-	39週	2			4	<u> </u>		_							4		<u> </u>		1				1	+	1 -				,	-	1	-			-	4	_	1	4	0			-	_
	多	受 媛 県	155			4	+	-	7							1		3	3 1	3				14	+	6 5	8	6		1	5	8	1			7	1		19	1	3			\rightarrow	\dashv
2		四国中央 西 条	11			2	-		1									+	+	1				4	+	1	2	2											4					\rightarrow	_
1	但	今 治	53 11			1			1									1	\vdash	1				4	-	2 1	2												4					\dashv	
6年累積	保健所別	松山市	38			1	-		4									1		5				3	+	2 1	1	4		1	2	4	1			1	1		6		2			\dashv	
累	所別	中予	12						1							1			+	1				3	-	1 4		4		1	1	4	- 1			2	'		1	1				\dashv	\dashv
数数	"	八幡浜	15						<u>'</u>									+	-	1				3	+						- 1	7							2	-				\dashv	\dashv
	ŀ	宇和島	15	-		1			1									2	_	5				4	T		4				2					4			1		1			\dashv	\dashv
$\overline{}$		3 1H H-0	.0	$ldsymbol{\sqcup}$		-1	1		<u> </u>											-1	1	1		1 1			<u> </u>									•			•		•				

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

(10.26集計)

[・]医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

全国 定点把握感染症 2016年 第40、41週 (2016.10.3~10.16)

(定点当たり報告数)

							小	児科定	点					眼科	定点		基	幹定		
		1 インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
	愛媛県	.0	2.9	.3	2.3	5.9	.3	2.5	.4	.6	.1	.9	.9		2.9				.5	
	近 香川県	.4	2.5	.3	1.3	5.1	.3	.3	.3	.5	.0	.3	1.9		.6				1.8	
	徳島県	.0	4.4		.8	4.8	.1	1.0	.3	.7		.3	2.9						.1	
	鳥 知 県		1.5	1.3	.7	2.9	.3	.3	.3	.3	.1	.4	1.2						.8	
40	全 国	.2	2.3	.3	1.6	3.7	.3	1.4	.1	.5	.0	1.0	1.1	.0	1.0	.0	.0	.1	1.3	.0
	北 海 道	.0	1.5	.1	2.4	1.1	.4	.4	.0	.3	.0	1.1	.6		.5			.0	3.0	
週	東北	.0	3.6	.1	1.9	2.1	.1	1.2	.1	.5	.0	2.4	.6		.3		.0	.0	.9	
	関 東	.2	2.4	.2	1.7	3.7	.3	2.0	.1	.5	.0	1.2	.9	.0	1.1	.0	.0	.1	1.8	.1
	甲信越北陸	.1	3.3	.3	1.3	3.0	.3	.8	.1	.3	.1	1.2	2.2		1.0	.0		.0	.9	.0
	東 海	.2	1.8	.2	1.7	3.0	.2	1.1	.1	.3	.0	.8	.7		1.0		.1	.1	2.1	.1
	近 畿	.1	2.0	.4	1.2	3.6	.3	.9	.1	.4	.0	.5	1.6	.0	.6		.1	.1	1.3	
	中国四国	.2	2.5	.4	1.6	4.9	.2	.9	.3	.5	.0	.6	1.1		1.0		.1	.1	.8	.0
	九州沖縄	.8	1.8	.4	1.7	5.7	.3	2.2	.2	.6	.0	.9	1.2	.0	1.7		.0	.1	1.1	

(10.12集計)

	愛	媛 県	.1	2.8	.1	2.1	5.8	.5	1.8	.3	.5	.1	.9	.7		3.5				.3	
	近	雪川 県	.2	2.0	.1	1.0	4.1	.2	.5	.0	.4		.3	1.0	.2					1.4	
	行	恵 島 県	.0	4.7		.9	4.7	.0	.6	.1	.7	.1	.2	1.5						.3	
	県高	高知県		1.5	.9	.7	3.4	.3	.4	.1	.4		.1	.4						1.0	
41	全	围	.2	2.0	.2	1.3	3.4	.3	1.1	.1	.4	.0	.5	.9	.0	.8	.0	.0	.0	1.2	.0
	北	海 道	.1	1.4	.2	2.1	1.1	.5	.3	.0	.3	0.	.5	.6		.3			.0	2.2	
週	東	北	.0	3.0	.1	1.4	1.7	.2	.7	.1	.5	.0	.9	.4	.0	.3	.0	.0	.0	.9	
	関	東	.2	1.8	.1	1.3	3.3	.3	1.6	.1	.4	.0	.6	.7	.0	.8	.0	.0	.1	1.9	.0
	甲信	i越北陸	.1	2.9	.2	1.1	2.7	.2	.7	.2	.3	.1	.7	1.8	.0	.5		.0		1.3	.0
	東	海	.1	1.8	.2	1.3	2.6	.2	.8	.1	.3	.0	.4	.7		.8		.0	.0	1.9	
	近	畿	.1	2.0	.2	.9	3.6	.3	.7	.1	.4	.0	.3	1.4	.0	.7		.0	.1	.9	
	中国四国		.2	2.5	.4	1.3	5.0	.3	.7	.2	.5	.0	.4	.9	.0	1.1		.0	.0	.8	
	九州沖縄		.8	1.5	.4	1.4	5.3	.3	1.8	.1	.5	.0	.7	1.3	.0	1.3	.0	.0	.1	.8	

(10.19集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザを除(...

²⁾ 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).

³⁾ 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除(、4) オウム病を除(、

全国 全数把握感染症 2016年 第40、41週 (2016.10.3~10.16)

		類型	델	二類																																										
		疾病名	NI	(2)結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス(ド)・ララン) (3) A 型肝炎	(4)エキノコックス症	病	(8) (1: ニクシシオイテス症	ルス感染	(15)重症熱性血小板減少症候群	介脳炎	(20)	(21)))	(22)デング熱	(26) 日本紅斑熱	(27) 日本脳炎	ブルセラ症	35) (: いりょス症	36) (38マラリア	(し)シスオラ 近	・ ジャスピラ症		5A型肝炎を除く)	炎	ネム耐性腸内細菌科細菌	(4)急性脳炎 (5)クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤ	⑦劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(8) 後天性免疫不全症候群	(9)ジアルジア症	(10)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(1) 侵襲性髄膜炎菌感染症	(12)侵襲性肺炎球菌感染症	水痘 (入院例)	(14)先天性風しん症候群	梅毒	(16) 1 種性クリプトコックス症 1 破傷層		18)パンコマイシン耐性黄色ブドウ球(19)パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(20) 風しん	(21) (21) (22) 薬剤耐性アシネトバクター 感染症
	全		_	635		5	119	7		8 8	3 1	I			3		1	2	13	19	3			3	1 1	20 2	2	3	9	35	10	2	14	35	2	4	2	34	6		128	4	1		4	10
			県	3																				\perp		1			1														_	\dashv		
	国福	香川 恵島	県県	2																1				+																		_	-	+	\rightarrow	
第 40	의 1/i		県	ა 2																1				+						1													+	+		
∥ · ⊦	_		道	19			3				1	1								- 1				1	1	2	1			-		1		2				1			3	_	+	\rightarrow	$\overline{}$	
41	見		北	41		1	17			1 '	1							1						-		9		2	1	2			1	<u>-</u> 1	-	1		1			6	-		\dashv		
	ブト	[東	236		3	35	1		5 4	1								9	2	1			2		47 1	1	0	2	6	4		6	14	1	1	1	15	5		79	2			4	6
告	リリオ	月信越北 かんりん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんか	比陸	31			7																			12		1	1	6			1					1	1		5					
数	月月		海	90			12	5		•	1							1		2	1					15		-	1	1	1	1		1		2	1	6			8	1				1
	削退		畿	94			15			2 ′	-						1		3	5	1					24 1		_	1	6	3		3	12				8			23	1	\perp		\vdash	1
		中国四		42		1	5			′	1				1				1	9				\perp		5			1	5	1		1	2				1					4	\perp		1
\vdash	7	1州沖	縄	82		4	25	1		4					2	_		- 1	4	1	0				+	6		_	2	9	1		0	3	_	0		1	-		4		<u> 1</u>	ightharpoonup	_	1
週	\downarrow \vdash	41週		280 355		4	54	5	_	-	1 1				3		4	1	9	11	3			2		55 65 2			5	19 16	5	1		14		2	1	22 12	5 1		59 69	2	4	+	- 4	5
週推移	全 国	39週		393	1	1	65 66	4	_	4 4 3 3	-						2	2	10	13	4			3		52 3			2	26	2	1		21 20	1	3	- 1	15	3		69	2	4	3	1	6
移	-	38週		272	1	- 1	77			3 4				1					11	4	7			1 .		24 2				18	3	1 1		12		2		10	2		57		3	- 3	2	9 1
H	全		1	18908	-	102	3064		4 31	2 233		7 5	7	3 9	50	1	12	99		209	8	2	4	43		56 63	3 90			181 6	-		406		55	_	37	2001		1		103 10	-	44	110	
╽	愛		県	148			4			2 200	_	<u> </u>	-	- 0	1	-		-		12	J	_	1		_	14	_	_	5	8	6	1	+	6	-		<i>-</i> .	7	1		18		3	+		31
	<u> </u>	雪 川	県	116		2	22			-	_		1		1				-	6				\top		8	_	8	1	8	6	1 1		5	_			22	3		16	3	\top	\exists	1	
2	国 福	恵 島	県	120			17			2	2				8				1	5					1	8		3	1	5	3		1	3		1		4			8		2			
0	뱬	高 知	県	103			34				1				7			1		11						2		1		16	1		3	8		2		13	1		11		3			
6			道	574			113				2 17	7	5			1			2							31 2	2 3					2 9		36		10	1	77	12		79		5	3		1
年	見		北	1144		4	345	2	2									32	5					3		11 1	5				16	1 11		23		8		134	19		114		6		4	1 1
年累積数	ブ厚		東	7258	5			22		2 109		2	1	2 6			6		147	10	1	2	2	25		39 12	37			355 2			145	544		83	12	706	83	- 1	1910		23	17		62 14
種 数		月信越北 5		947	1	10	152	2	2			_		-			4	4	16	1	4		4	4		29 1	4				18	7		25		23	1	157	20		88		15		6	1
	見り		海絲	2370	1	9	293	13 5		2 12	_	1		1	_		4	4	31	38	1		1	3		57 2	9 17				66	1 22		132		32	9	229	25	_	310		9	3		6 3 79 9
		工	蔵	2929 1421	1	10 5	433 232	5		3 44 1 23		1		1	26		1	5 8	58 21	25 89	1		+	4		83 3 90 2	17			225 1 141	56	1 24 1 19		198 55		54 11	10	370 126	36 17		691 133	14 <i>′</i>	11	10		79 9 1 1
		1州沖	_	2265		4	471	4	_	8 17		+ '	ı	1	17		1	32	13	46	4		1	2		16 40	_				86	14		135		23	4	202	29		164		16	10		2 2
\perp		U /II /T	WE	2200			7/ 1		٥	0 17					1 1/		- 1	52	ū	Ŧυ	7		- 1			10 40	<u>'1 '</u> '	U 2		.01	50	1 17	וטו	100	J	20	7	202	20		104	14		10	U	

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(10.19集計)